

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用収納家具

左記以外の用途には使用しないでください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- ぶら下がる、ゆするなどの無理な力をかけないでください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- この説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 異常な揺れや音を感じたときは点検を実施し安全を確かめてください。
- 本品は家庭用向けに製造しているため、業務用には使用しないでください。
- 勢いよく棚にものを載せないでください。製品が破損してけがなどの原因になります。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。本製品の上に過度な荷重を加えると、棚の破損、凹み、変形の原因になります。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、ものをできるだけ均一に置いてください。
- 全体のぐらつきが多い場合は、収納量を減らしてください。
- 取り外す際は、必ずすべての物を取り除いてから行ってください。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 日常の汚れ、水分などは乾いた布で軽く拭いてください。汚れが取れにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤分が残らないように固く絞った布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

仕様

品 番	RDLK-2660
製品サイズ(約)	幅600×奥行270×高さ1965～2635mm
床面～天井の高さ(約)	1965～2635mm
主 要 材 質	スチール、パーティクルボード
耐 荷 重(約)	棚板(1枚あたり)：5kg

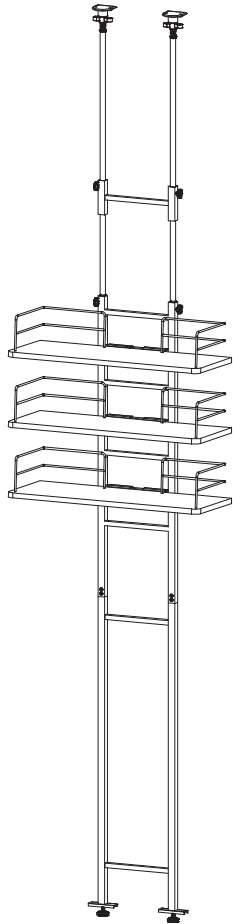
※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。



突っ張りランドリーラック RDLK-2660

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

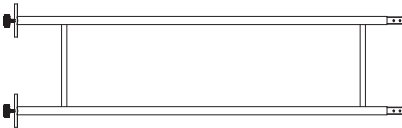
取扱説明書



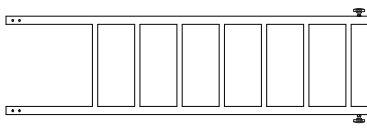
2人以上での組み立てをおすすめします。

■必要工具：脚立、軍手、メジャー

パーツリスト



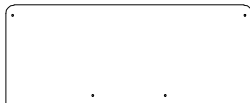
㉔本体（下）×1



㉕本体（上）×1



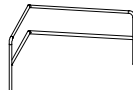
㉖可動パイプ×2



㉗棚板×3



㉘補強パイプ×1



㉙棚枠×6



㉚フック×6



㉛突っ張りパーツ×2



㉜ボルト×16+予備2



㉝レンチ×1

(販売元)

株式会社オヤマ

オーヤマ
コール

受付時間 9:00～12:00
13:00～17:00 (土、日、祝祭日は休み)

0120-935-335

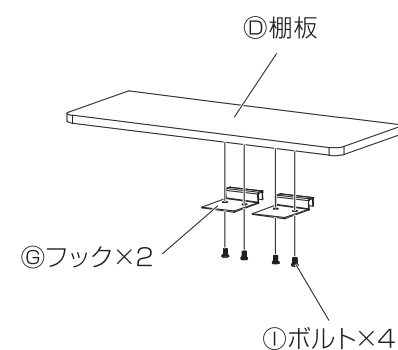
MADE IN CHINA
050121-MFW-GRJ-01

組み立てかた

- 組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 設置場所の近くで組み立ててをおすすめします。

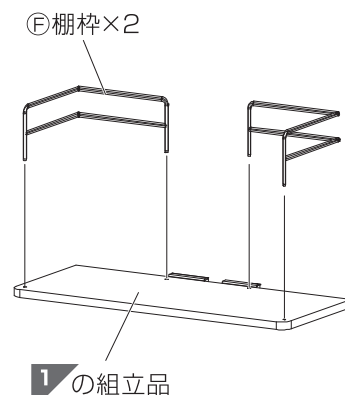
- 部品は正確に取り付けてください。
- パイプの先端だけがをる恐れがありますので、軍手をして組み立ててください。

1 下図のように㊸フックを㊸棚板に ①ボルトで取り付ける (3組)



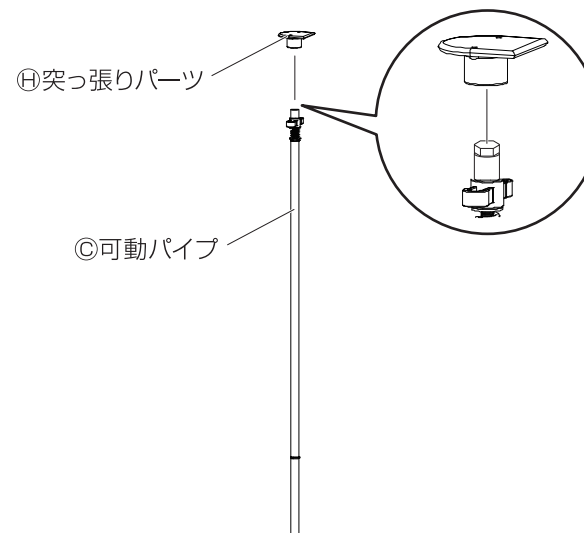
2 ㊸棚杵を 1 の組立品に差し込む (3組)

※㊸棚杵は奥まで差し込んで取り付けてください。

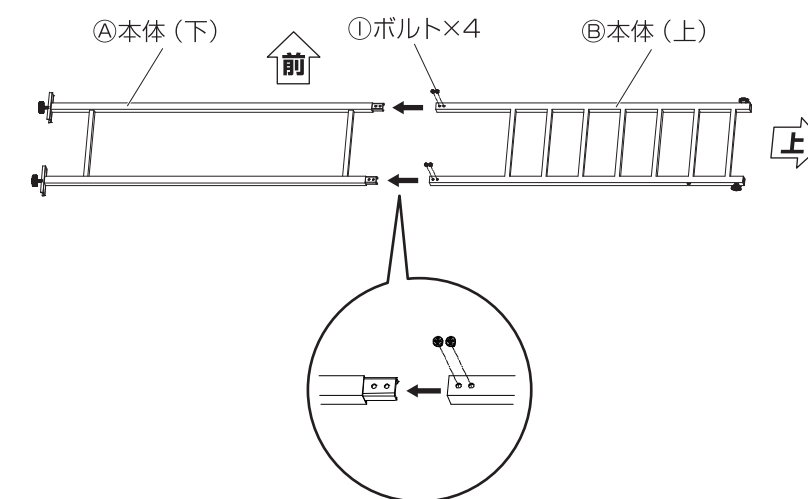


3 ㊸突っ張りパーツを㊸可動パイプに取り付ける (2組)

※カチッと音がするまで㊸突っ張りパーツを押し込んでください。

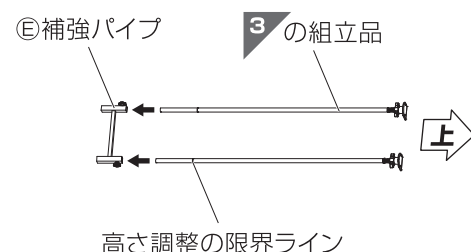


4 ㊸本体 (上) を㊸本体 (下) に取り付ける ※製品を横にして組み立ててください。



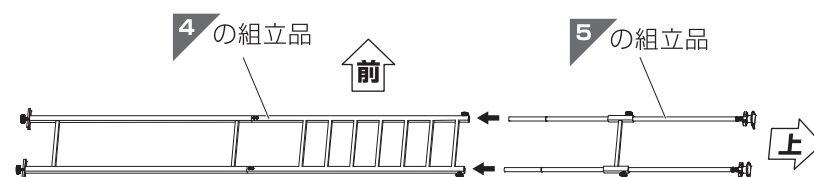
5 ㊸補強パイプのつまみを緩め、 3 の組立品を差し込み 固定する

※㊸補強パイプは高さ調整ラインより上の位置に取り付けてください。



6 5 の組立品を 4 の組立品に取り付ける

※ 5 の組立品のつまみを緩めて差し込み、つまみを仮締めしてください。



取り付けかた

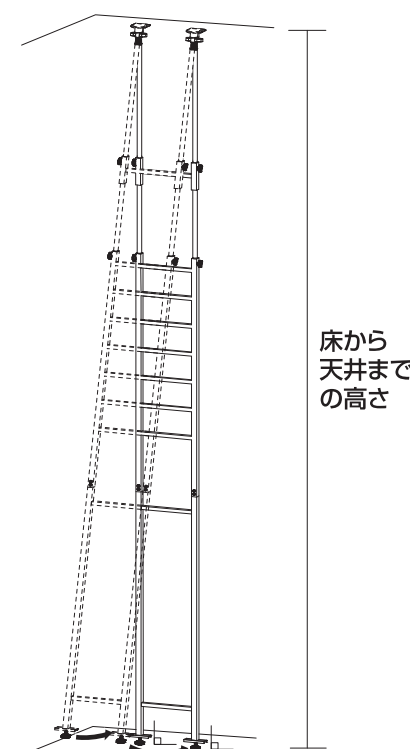
※寸法を測るため、メジャーなどを使用してください。
※床面が傷つくことがありますので保護マットなどの使用をおすすめします。

- ①上部の突っ張り部分と下部のアジャスターが最短の状態になるように調整してください。
- ②床から天井までの高さを測定し、製品の高さが同じになるように伸縮させてください。

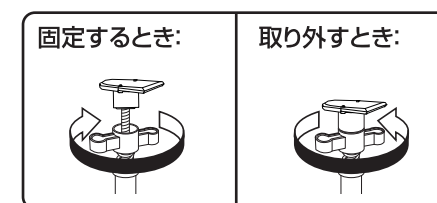
※伸縮パイプに高さ調整の限界ラインがありますので、超えないように調整してください。



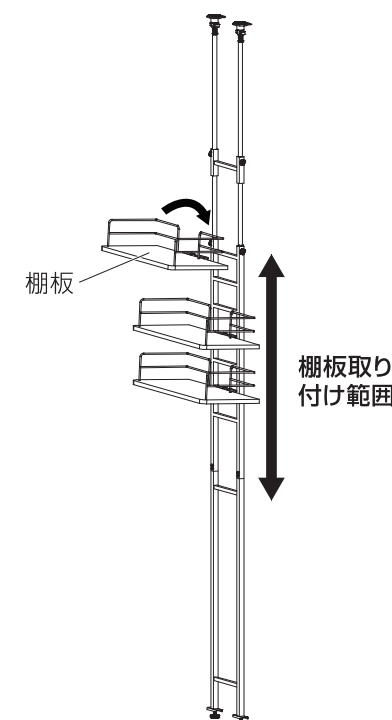
- ②組立品の上部を天井に合わせ、全体が垂直になるように少しずつ寄せてください。



- ③がたつきがないように下部のアジャスターを回して調整してください。
- ④上部のハンドルを回して突っ張り、製品をしっかり固定してください。



- ⑤棚板を取り付けてください。



組み立て完了後、 確認してください

- ・脚が全て接地していること。
- ・製品全体にゆがみやねじれがないこと。